住宅用火災警報器

SS-2LP□-10HC□

ご使用上のお願い事項について

◎ 火災が発生した場合は、警報音（ピィー、ピィー、ピィー）が連続して鳴ります。火元を確認し、119番へ通報するなど適切な処置をしてください。また、火災の状況に応じて避難してください。

1. 煙等で警報器が動作すると警報音が鳴り、動作表示灯が点滅します。警報音を止めるにはボタンを押すか、引きひもを軽く引いてください。警報音が約14分間停止します。
煙感知部に煙がなくなると自動的に元の監視状態に戻ります。

※注：火災以外で警報が発生する場合

・ スプレー式殺虫剤、ヘアスプレー、たばこの煙、湯気などを直接かけた時
くん煙式殺虫剤を発煙すると動作しますので、発煙を行うときは煙流入孔に煙が入らない様にビニール袋等で包むか、他の部屋に保管してから行って下さい。

・ 煙感知部にホコリや虫が入った時

2. 1カ月に一回程度、警報動作試験を行なってください。
ボタンを押すか又は引きひもを軽く1秒間引くと警報/故障表示灯が点滅し、警報ブザーが鳴ります。警報動作試験が終了すると自動的に元の監視状態に戻ります。

3. 年に1回程度、乾いた布で警報器表面のホコリやクモの巣を取り除いてください。

4. 警報器が故障または電池切れになると警報/故障表示灯が10秒ごとに点滅し、警報音が50秒ごとに短く鳴ります。警報音を止めるにはボタンを押すか、引きひもを軽く引いてください。警報音が約12時間停止します。警報音が止まらない場合は、お部屋の管理者の方、またはお買い求めの販売店までご連絡ください。
※ 電池の寿命は概ね10年です。

詳しくは取扱説明書をご覧ください。